



UNITE FOR GOOD クラブ週報

五城目ロータリークラブ

○ クラブ広報委員会

(本年度第 14 回例会)

◎ 四つのテスト

夕食例会

第 2812 回例会
令和 7年 11月 20日(木)
午後 6:00~

☆ 点鐘

◎ ローターソング : 我等の生業

◎ 会長の時間 : (畑澤会長)

・初雪がありました。本当にここ数年、秋が短くて、すぐ夏から冬になる様になった感じがしております。熊の方も毎日ニュースを騒がせておりまして、この間、私の家の近くの「小池」という所で、飼い犬が熊にやられたというニュースも出ていました。本来であれば、熊は冬眠の時期に入りますが、今年はまだ冬眠せず町の中をぶらつくのかと思ったりしております。この間も新聞に出ておりましたが、いろんな所に影響が大で、飲食店も外に出歩かなくなって、困っているという。これから年末を迎えて本当に書き入れ時に、このような状況になって、大変な影響が出ていると感じております。我々も、年末に向かって、健康には十分留意して生活して行きたいと思っているところであります。八木下幹事から、提案があると思いますが、来月には忘年会をやりたいと思っておりますので、ぜひ出席して頂ければと思いますので、よろしくお願いします。 以上です。

☆ 幹事報告 (八木下幹事)

*第2回クラブサポートミーティングが12月9日に会議がネットでありますので、登録しておきます。*当クラブの「年次総会」はクラブ細則・第5条に12月第一例会・今回は(12/4)に開催となっております。最近「理事役員」に一任となっておりますので、如何でしょうか?…了解。各理事役員が決まれば、発表してお諮りして行きたい。資料は配布。

*12月と1月の例会は、丸富さんの都合により変更があります。、12月4日(木)に第一例会を例会場で、「クラブ年次総会」。**12月11日(木)は「五城館」で「忘年例会」**を開催。午後6時から。会費3000円。出欠は出来れば12/4の例会までお願いします。なお「ビンゴゲーム」もあります。*例会日程は来週配ります。

*1月の例会は、1/8(木)は会場の都合で休会。**1月15日(木)新年例会**を例会場で行います。午後6時より、会費3000円。1月22日(木)は通常例会。川村会員・スピーチ。1月29日(木)は通常例会。

☆ ニコニコ(自己申告) なし

☆ 出席率報告

〔出席報告〕 12名中 8名出席 67 %
事前メール0名、申告欠席 4名、病欠欠席 0名

【例会場】  グリーンロイヤル丸富
〒018-1706 五城目町字下夕町 248
Tel018-852-2140 Fax018-852-4049

☆ 点鐘 (午後6:30)



五城目ロータリークラブ・年次総会

255. 年次総会(クラブ) Annual Meeting (Club)

ロータリー・クラブの年次総会とは、次々年度の会長ほか次年度の役員、理事を選挙する重要な例会のことという。標準ロータリー・クラブ定款には毎年12月31日までに開催することになっている。

◎推奨ロータリー・クラブ細則(改正)では次の如く規定している。

1. 年次総会の1ヵ月前の例会で役員(会場監督を除く)および理事候補者の指名を求める。指名はクラブの決定に従い指名委員会、または出席全会員、または双方で行なうことができる。

2. 年次総会で過半数得票の役員および理事数の理事候補者を当選とする。

会長…選挙後会長ノミニとなり、会長として就任する。その年度の7月1日に、会長エレクトとなり、その翌年度の7月1日に会長に就任する。

3. 選挙された役員(理事会メンバーとなる)および理事に直前会長を加えて次年度理事会を構成する。

4. 1週間以内に次年度理事会を開き、クラブ会員のうちから会場監督を選任する。

5. 会場監督は理事会メンバーであっても、なくともよい。

当クラブの細則

第5章 第5節

年次総会 本クラブの年次総会は12月第一例会に開催されるものとする。そして、この年次総会において次年度の役員および理事の選挙を行なわなければならない。

当クラブでは、例会出席会員の同意を得て、現役員理事に委任する事になっている。

気付きがひらく、インターアクターの探究心

2024 - 25 年度第 2660 地区インターアクト委員長 佐藤多加志(大東RC)

インターアクトには、若者を内側から変える力があります。その原動力となるのが「気付き」です。「なぜだろう」「自分にできることは何か」という問いが生まれた瞬間、受け身から主体的な行動者へと変わり、未来を担うリーダーの芽が育ちます。

昨年度、インターアクト委員長としての大きな転機は、大阪・関西万博テーマウィークへの参画でした。当初予定にはなかった事業でしたが、各校の探究心は日々深まり、代表選考会では甲乙つけがたい発表が並びました。本番では、世界同時通訳が行われる中、研究者のような



堂々たるプレゼンを披露し、緊張と誇りを胸にその成果を世界へ発信しました。

また、昨年度、私たちは毎夏恒例の台湾研修を実施。72人のインターアクターを含む総勢122人が現地インターアクターと交流し、副総統との謁見や総統府正面玄関からの入場という歴史的体験を果たしました。国境を超えた学びは、インターアクターたちに新たな視野と自信をもたらしました。

当地区ロータリーアクターたちの企画「END POLIO NOW FES」では、尾身茂先生とのパネルディスカッション参加を通じてポリオ根絶について深く学び、文化祭で募金活動を行うクラブも現れました。これらの経験は、インターアクターの無限の可能性をロータリアンに強く印象付けました。

単年度だからこそ、全力で注いだインターアクトへの愛。インターアクターたちが得た気付きは、やがて地域や社会を動かす力になると信じています。11月の世界インターアクト週間は、その変化の瞬間を照らす大切な舞台です。

(大阪府)